



年末年始のセキュリティ

① ネット詐欺が活発化

- ダイレクトメール、ネット広告、SNSの投稿は、詐欺サイトに誘導されることが多いので、安易に信用しない。
- 検索サイトで、詐欺サイトが上位に表示されることもあるので、注意する。

- 振込先口座が個人名義。
- 正規価格と比べ非常に安価で販売している。
- 入手困難な限定商品が「在庫有り」とうたっている。
- サイト内に不自然な日本語表記がある。

だまされない

② フィッシングメール(SMS)

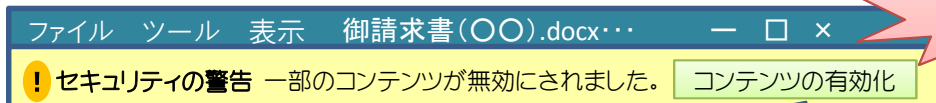
- 知らない携帯電話番号から届いたSMSは、疑ってかかること。
- 宅配業者の不在通知や金融機関を装ったSMSのリンクはクリックしない。
- クリックしてしまっても、インターネットバンキング等のID・パスワードやクレジットカード番号など、個人情報を入力しない。

- お荷物お届けにあがりませんが不在のため持ち帰りました。
- ご本人の利用かどうか確認させていただきたいお取引があります。
- セキュリティ対策のためアカウントを更新する必要があります。

信用しない

③ 休暇明けのメールチェック

- 実在する企業等からのメールでも安易に信用しない。
- メール添付ファイルに注意し、マクロは有効化しない。



有効化
しない

- 情報漏洩
- ランサムウェア(データ暗号化・身代金要求)
- パソコン遠隔操作